

適用規格		UL498, CSA C22.2 No.182.3			
定 格	使用温度範囲	-10℃ ～ 60℃	保存温度範囲	-℃ ～ -℃	
	電 圧	(注1)	使用湿度範囲	- % ～ - %	
	電 流	(注1)	適合ケーブル		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
機 械 的 性 能	耐 電 圧 (注2)	電源端子 AC 2000 Vの電圧を 1 分間印加する。 信号端子 AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	15.7N以下	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm、 3 軸方向各 2 時間試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。	○		—	
環 境 的 性 能	温 度 サ イ ク ル	温度 -55 → 5 ～ 35 → 85 → 5 ～ 35℃ 時間 30 → 2 ～ 3 → 30 → 2 ～ 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 25 ～ 65℃, 湿度 93 ± 3%中に 240時間放置する。	①絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 1000 MΩ以上 (乾燥時) ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 (注1) 定格電圧・定格電流は納入仕様書による。 (注2) 電源端子穴No. 5, 8は AC 2000 Vとする。 その他(信号端子穴)は AC 500 Vとする。 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。			承 認	TU. TANIGUCHI	20181126
			検 図	TU. TANIGUCHI	20181126
			担 当	TS. ITO	20181126
			製 図	SJ. SATO	20181122
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-027642-21-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	QR/P8-8S-C(21)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL221-0168-6-21	△ 1/1